

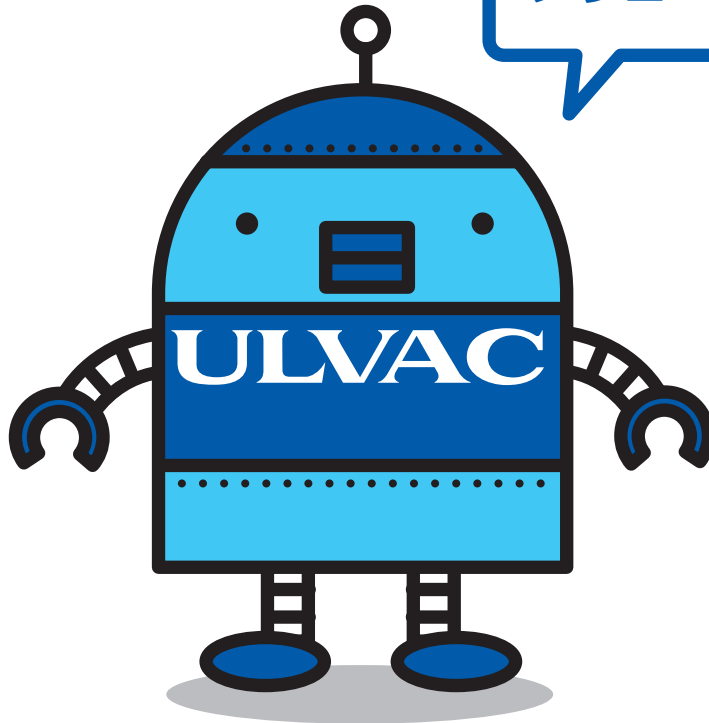
ULVAC REPORT

第103期 中間報告書

2006.7.1 ▶ 2006.12.31

特集

アルバック
ソリューションズ



ULVAC



代表取締役社長
諏訪 秀則

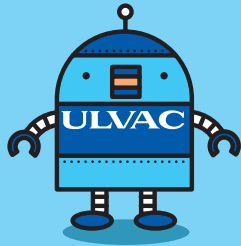
アルバックソリューションズで 継続的な安定成長を目指します。

当中間期においては、アルバックグループの主要なお客様であるフラットパネルディスプレイ (FPD)、電子部品及び半導体関連業界の設備投資が大画面テレビ、携帯電話をはじめとするデジタル家電関連で活発に行われ、一部のお客様での生産調整による投資計画の延期があったものの、総じて堅調に推移いたしました。また、エネルギー・環境関連では、環境対応型のハイブリッドカー関連や太陽電池への設備投資が開始されました。

アルバックグループは、このような経営環境に対処するため、独創的な新製品を競合他社に先駆けて市場に投入し、アルバックソリューションズの推進による積極的な受注活動を行ってまいりました。また、成長する地域である中国、韓国、台湾への積極的な投資を実施するだけでなく、「ポストFPD戦略」を見据えた日本国内での工場新設を実施するなど事業の拡大を図ってまいりました。その結果、当中間期の業績は、売上、利益とも、大幅な増収増益となりました。

アルバックグループは、これからも、装置・機器だけでなく、材料、カスタマーサポートまでをグループの総合力で提供する「アルバックソリューションズ」でお客様を支援してまいります。

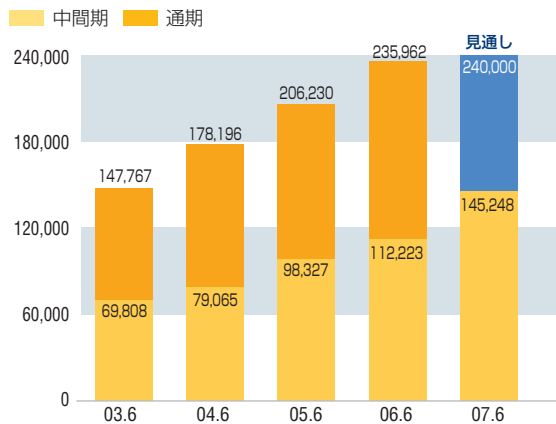
株主の皆様には、今後ともご支援ご鞭撻のほど、宜しく願い申し上げます。



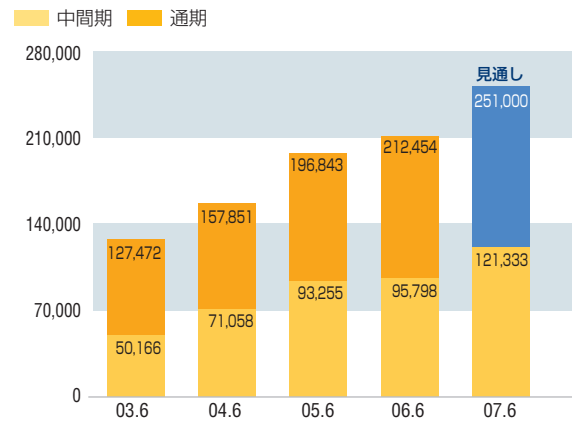
当中間期（連結）の業績ポイント

当中間期の業績は、受注高1,452億48百万円（前年同期比29.4%増）、売上高1,213億33百万円（同26.7%増）、経常利益110億97百万円（同241.4%増）、中間純利益48億29百万円（同221.3%増）となりました。

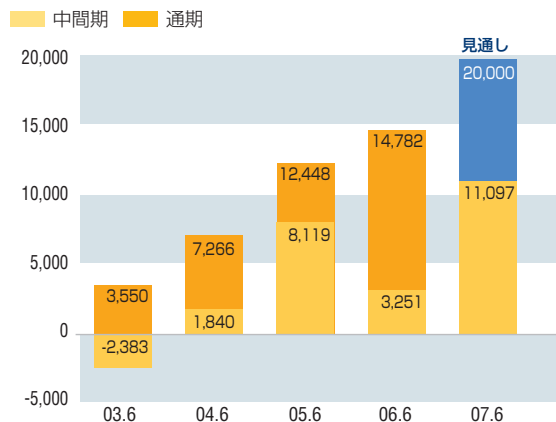
受注高（単位：百万円）



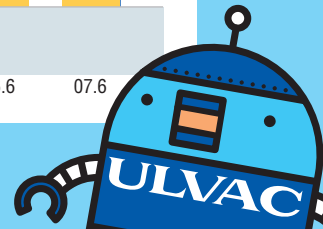
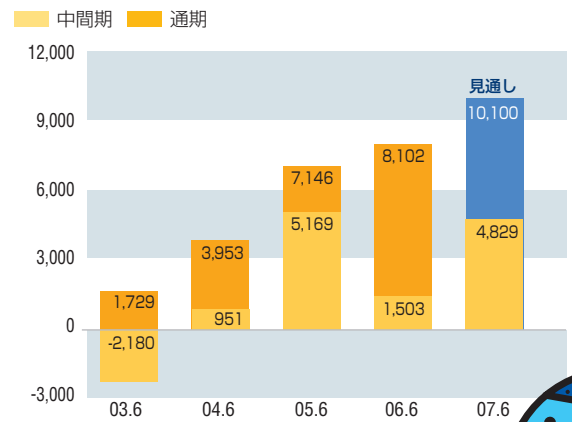
売上高（単位：百万円）



経常利益（単位：百万円）



中間（当期）純利益（単位：百万円）



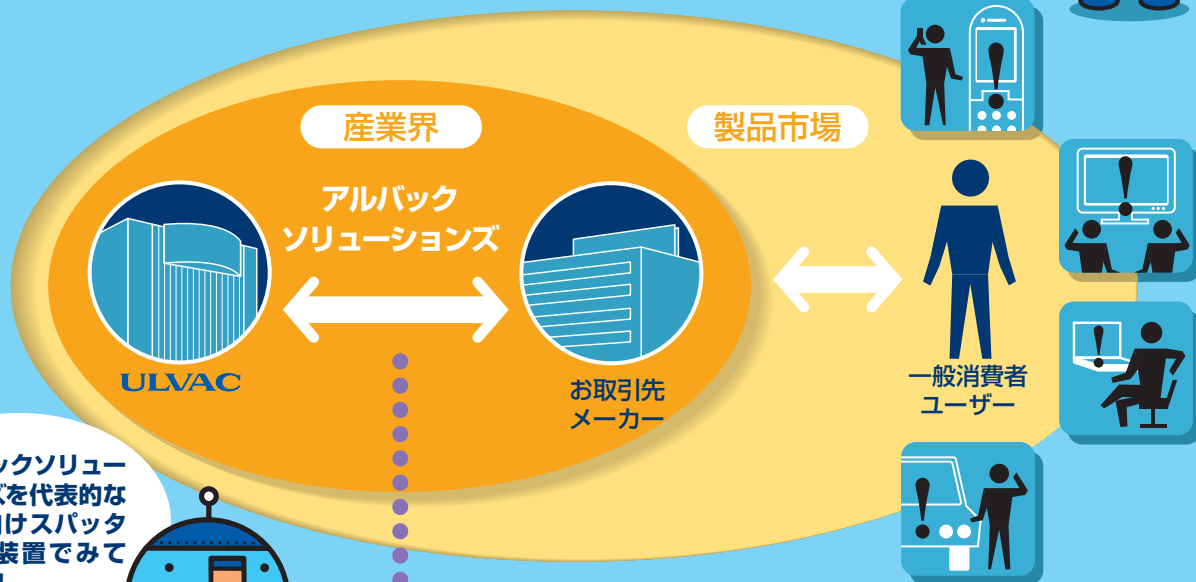
ULVAC CLOSE-UP

アルバック クローズアップ

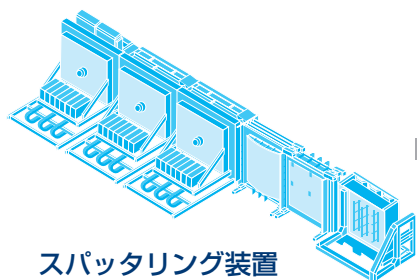
市場におけるアルバックのポジション

アルバックはお客様（お取引先メーカー）に装置や材料、カスタマーサポートを提供するアルバックソリューションズによって、産業界や製品市場に深く結びついています。

アルバックの技術は身近なところに使われているんだね！



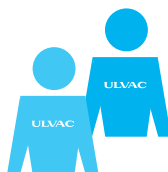
アルバックソリューションズを代表的なFPD向けスパッタリング装置でみてみよう！



スパッタリング装置



材料



アルバックのエンジニアによるカスタマーサポート

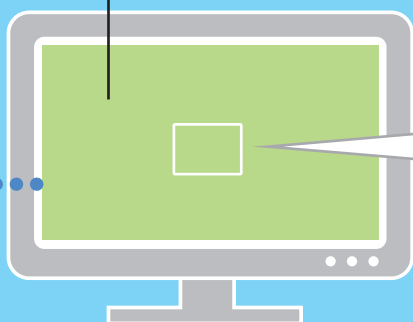


アルバックソリューションズ

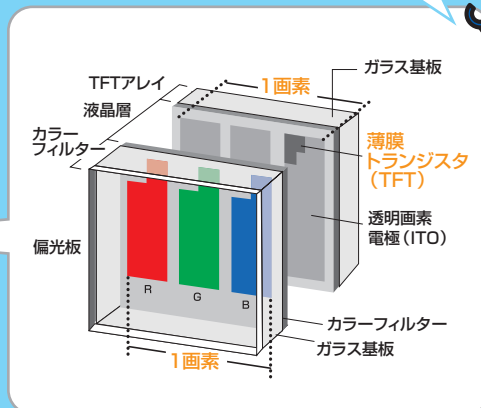
FPD向けスパッタリング装置の原理

FPDのディスプレイを製造するスパッタリング装置には、アルバックのスパッタリング技術が結集されています。

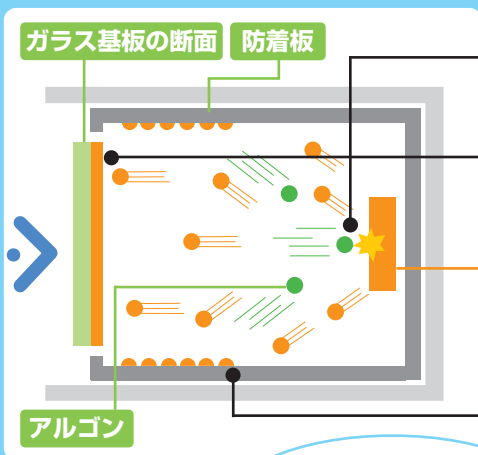
ディスプレイにはトランジスタが作りこまれています。それには、金属膜をスパッタリング装置で形成する必要があります。



ワイド型テレビには、この1画素のかたまりが207万個も入っているんだって！



薄膜の形成のしかた



1 アルゴンやクリプトンの運動エネルギーでターゲット材を叩き、その粒子をガラス基板に付着させます。

2 ガラス基板に薄い膜ができます。
(約0.1ミクロン、髪の毛の太さの約1,000分の1)

ターゲット材

- ▶ 薄膜形成により消耗します
- ▶ 新たなターゲット材が必要になります

→ アルバックの材料提供サービスへ

3 ガラス基板のまわりにある防着板という部品にもターゲット材が付着してしまいます。

▶ 部品は取り外した後、洗ってきれいに (洗浄) します

→ アルバックの洗浄リサイクルサービスへ

FPDを作るにはアルバックの装置やカスタマーサポートが必要なんだ！

※スパッタ=sputter=「はじき飛ばす」という意味

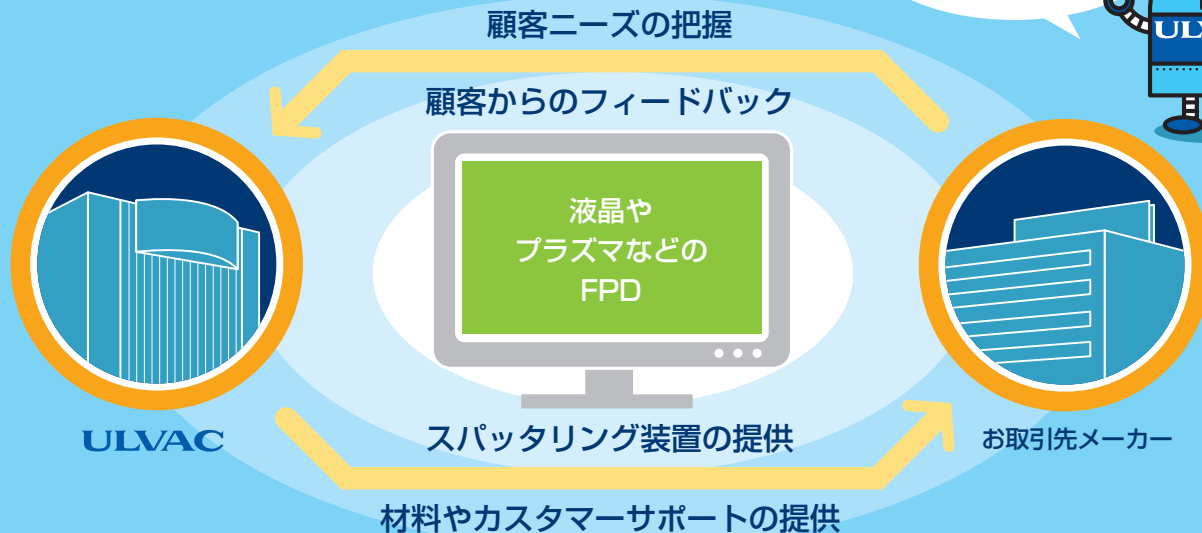
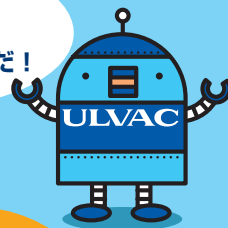
ULVAC CLOSE-UP

アルバック クローズアップ

FPD製造装置におけるアルバックソリューションズ

アルバックはアルバックソリューションズによって、お客様と密接な関係を保ち、安定的かつ継続的な事業を推進してまいります。

アルバックは
お客様の
パートナーなんだ！

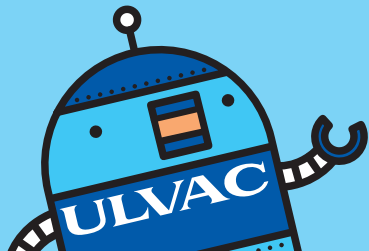


ポストFPDを実現する アルバックソリューションズ

アルバックは、お客様への装置、材料、カスタマーサポートの提供による万全の支援で信頼を獲得し、ビジネスの拡大につなげています。



アルバックグループ全体でソリューションを提供します！



スパッタリング装置の材料やカスタマーサポートの提供で急成長するアルバックマテリアル株式会社

アルバックマテリアルは、主力のFPD用スパッタリングターゲット（成膜材料）の製造販売や製造装置部品の洗浄サービスなどを提供するアルバックの連結子会社です。

FPD業界では、従来のFPD製造装置の需要増に加え、大画面テレビの需要が一層活性化したことによって、装置のサイズの大型化やそれに使用するターゲット材の大型化が急速に進んでいます。

この需要の高まりと今後も見込まれるターゲット市場の成長に迅速に対応するため、アルバックマテリアルは、生産体制の強化拡大を図るべく、積極的な設備投資を進めています。

アルバックマテリアルの近年の設備投資の状況

東北事業所（青森県）

ターゲット工場増設
（延床面積：約3,040m²、2007年1月稼働開始）

千葉富里事業所（千葉県）

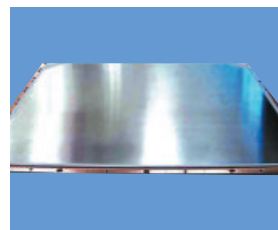
ターゲット工場新設
（延床面積：約18,000m²、2007年2月稼働開始）

九州事業所（鹿児島県）

ターゲット工場増設
（延床面積：約6,000m²、2007年10月稼働開始予定）



千葉富里事業所



液晶用スパッタリングターゲット材



スパッタリング装置部品の洗浄

プロフィール

アルバックマテリアル

スパッタリングターゲット材やチタン・タンタル製品などの製造・販売、スパッタリング装置部品の洗浄サービスの提供

<http://www.ulvac-materials.co.jp>

Consolidated Financial Statements

連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	期別 当中間連結会計期間末 2006年12月31日現在	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 2006年6月30日現在
(資産の部)		
流動資産	202,738	178,738
現金及び預金	18,879	10,986
受取手形及び売掛金	85,333	83,430
たな卸資産	87,192	74,741
繰延税金資産	4,555	4,164
その他	6,999	5,644
貸倒引当金	△222	△227
固定資産	98,181	90,663
有形固定資産	70,517	60,807
建物及び構築物	28,396	24,829
機械装置及び運搬具	19,945	19,253
その他	22,176	16,725
無形固定資産	3,575	5,536
投資その他の資産	24,089	24,320
投資有価証券	16,051	14,910
繰延税金資産	4,006	3,678
その他	4,032	5,732
資産合計	300,919	269,401

(単位：百万円)

科目	期別 当中間連結会計期間末 2006年12月31日現在	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 2006年6月30日現在
(負債の部)		
流動負債	170,174	146,464
支払手形及び買掛金	73,518	68,410
短期借入金	43,286	24,908
その他	53,370	53,145
固定負債	39,745	35,311
社債	200	200
長期借入金	27,356	23,149
繰延税金負債	17	—
その他	12,173	11,961
負債合計	209,919	181,774
(純資産の部)		
株主資本	83,608	80,085
評価・換算差額等	3,406	2,671
少数株主持分	3,986	4,870
純資産合計	91,000	87,627
負債純資産合計	300,919	269,401

※記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

中間連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		2006年7月1日から 2006年12月31日まで	2005年7月1日から 2005年12月31日まで
売上高		121,333	95,798
売上原価		96,330	79,671
売上総利益		25,003	16,127
販売費及び一般管理費		14,361	12,973
営業利益		10,641	3,154
営業外収益		1,908	790
営業外費用		1,453	694
経常利益		11,097	3,251
特別利益		131	648
特別損失		2,467	401
税金等調整前中間純利益		8,761	3,498
法人税、住民税及び事業税		4,464	1,794
法人税等調整額		△633	△44
少数株主利益		101	244
中間純利益		4,829	1,503

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	期別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間
		2006年7月1日から 2006年12月31日まで	2005年7月1日から 2005年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		△5,713	△4,802
投資活動によるキャッシュ・フロー		△9,704	△9,618
財務活動によるキャッシュ・フロー		20,609	10,163
現金及び現金同等物に係る 換算差額		319	245
現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)		5,511	△4,013
現金及び現金同等物の期首残高		10,515	16,866
新規連結による現金及び 現金同等物の増加高		2,472	1,708
現金及び現金同等物の 中間期末残高		18,498	14,561

中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(2006年7月1日から2006年12月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
2006年6月30日 残高	13,468	14,695	51,929	△6	80,085	1,537	1,134	2,671	4,870	87,627
中間連結会計期間中の変動額										
連結子会社増加に伴う増加高			281		281					281
剰余金の配当			△1,587		△1,587					△1,587
中間純利益			4,829		4,829					4,829
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の中間連結会計 期間中の変動額(純額)						△117	851	735	△884	△149
中間連結会計期間中の変動額合計			3,523	△0	3,523	△117	851	735	△884	3,373
2006年12月31日 残高	13,468	14,695	55,452	△6	83,608	1,420	1,985	3,406	3,986	91,000

Non-Consolidated Financial Statements

個別財務諸表

中間貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	前事業年度 要約貸借対照表
	当中間会計期間末 2006年12月31日現在	2006年6月30日現在
(資産の部)		
流動資産	127,848	108,624
固定資産	75,801	70,327
有形固定資産	44,909	38,404
無形固定資産	2,544	2,634
投資その他の資産	28,348	29,289
資産合計	203,649	178,951
(負債の部)		
流動負債	117,783	95,515
固定負債	27,868	23,996
長期借入金	22,614	18,834
退職給付引当金	4,619	4,412
その他	635	750
負債合計	145,651	119,511
(純資産の部)		
株主資本	56,668	58,012
評価・換算差額等	1,330	1,429
純資産合計	57,997	59,441
負債純資産合計	203,649	178,951

中間損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別	前中間会計期間
	当中間会計期間 2006年7月1日から 2006年12月31日まで	2005年7月1日から 2005年12月31日まで
売上高	80,173	60,942
売上原価	67,918	55,348
売上総利益	12,255	5,594
販売費及び一般管理費	7,803	6,543
営業利益又は営業損失(△)	4,452	△948
営業外収益	3,447	2,144
営業外費用	975	352
経常利益	6,925	844
特別利益	8	517
特別損失	4,836	362
税引前中間純利益	2,096	999
法人税、住民税及び事業税	2,157	231
法人税等調整額	△305	87
中間純利益	244	682

※記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

中間株主資本等変動計算書 当中間会計期間(2006年7月1日から2006年12月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本								評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計	自己 株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金		評価・換算 差額等合計	
		資本 準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	固定資産 縮減積立金	別途積立金							繰越利益剰余金
2006年6月30日 残高	13,468	14,695	14,695	529	305	21,206	7,814	29,853	△4	58,012	1,429	1,429	59,441
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当							△1,587	△1,587		△1,587			△1,587
別途積立金の積立						3,000	△3,000						
中間純利益							244	244		244			244
自己株式の取得									△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額(純額)											△99	△99	△99
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	3,000	△4,344	△1,344	△0	△1,344	△99	△99	△1,443
2006年12月31日 残高	13,468	14,695	14,695	529	305	24,206	3,470	28,509	△4	56,668	1,330	1,330	57,997

会社データ

会社概要 2006年12月31日現在

商号 株式会社アルバック
ULVAC, Inc.
商標 ULVAC
本社 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500番地
設立 1952年8月23日
資本金 13,467,797,500円
従業員数 1,470名(連結5,287名)

役員 2006年12月31日現在

代表取締役会長 中村 久三
代表取締役社長 諏訪 秀則
専務取締役 山川 洋幸
専務取締役 桜田 勇蔵
専務取締役 常見 佳弘
専務取締役 砂賀 芳雄
常務取締役 福田 隆
取締役 藤山 潤樹
取締役 加藤 丈夫
取締役 佐藤 孔史
取締役 本吉 光
取締役 五戸 成史
取締役 末代 政輔
取締役 小田木秀幸
取締役 平野 裕之
取締役 山元 正年
取締役(非常勤) 宇治原 潔
取締役(非常勤) 中野 佳信
監査役 菊城 宏
監査役 川島 和也
監査役(非常勤) 佐藤 恒雄
監査役(非常勤) 長澤 正人
監査役(非常勤) 原 稔

株式の状況

株式の状況 2006年12月31日現在

発行可能株式総数 80,000,000株
発行済株式の総数 42,905,938株
株主数 14,237名

大株主

株主名	当社への出資状況 持株数(千株)	当社への出資状況 議決権比率(%)
日本生命保険相互会社	3,202	7.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,540	5.92
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,447	5.71
株式会社三井住友銀行	1,864	4.35
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,820	4.24
株式会社みずほ銀行	1,604	3.74
アルバック持株会	1,304	3.04
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	942	2.20
稲畑産業株式会社	920	2.14
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・ インターナショナル・リミテッド	794	1.85

所有者別株主数 合計: 14,237名

個人・その他	13,592名
その他国内法人	328名
外国法人	169名
金融機関	66名
証券会社	44名
外国個人	36名

証券保管振替機構名義株式: 1名、自己名義株式: 1名

所有者別株式数 合計: 42,905,938株

金融機関	17,871,443株
個人・その他	10,166,952株
外国法人	8,289,313株
その他国内法人	5,764,756株
証券会社	750,047株
外国個人	61,335株

証券保管振替機構名義株式: 400株、自己名義株式: 1,692株

株主メモ

事業年度 7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会 9月下旬
基準日 6月30日（臨時に必要あるときは予め公告した日）
株主名簿管理人 東京都港区芝3丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
お問い合わせ先 中央三井信託銀行株式会社
証券代行部（証券代行事務センター）
TEL.0120-78-2031（フリーダイヤル）
同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店、全国各支店
公 告 方 法 日本経済新聞

HPのご案内



当社ホームページでは、最新のニュースや技術情報など、当社をご理解いただくための様々な情報を提供しております。

URL ▶▶▶ <http://www.ulvac.co.jp/>

株式会社アルバック

本社／工場
〒253-8543 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500
TEL. 0467-89-2033

東京事務所
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-3-1
TEL. 03-5218-5700



地球環境に配慮した大豆油インキを使用しています。



古紙/パルプ配合率100%再生紙を使用